

# 平成 30 年度東京都サービス管理責任者等研修検討会 活動報告

## 概要

### 【目的】

サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者研修（以下「サービス管理責任者等研修」という。）を円滑かつ効果的に行えるよう、研修カリキュラム等について検討する。

### 【活動方針】

- サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者研修で養成する「障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダーの姿」を明らかにする。
- 平成 31 年度から実施する基礎研修及び更新研修カリキュラムを作成する。
- 次期講師の育成と講師間の関係づくりを目的とした指導者養成研修カリキュラムを作成する。

### 【委員構成】

敬称略、五十音順

1	会田真一	(NPO)ヒーライトねっと	9	鈴木誠	(社福)武蔵野
2	秋谷直子	(社福)東京コロニー	10	橋爪亮乃	(社福)さくらの園
3	浅野日奈子	(社福)南風会	11	平田圭	(株)スクーデリア
4	奥秋征人	(社福)正夢の会	12	深澤恭代	足立区障がい福祉センター
5	久保玄	(社福)原町成年寮	13	宮田理恵	(社福)げんき
6	相良宏司	(社福)東京援護協会	14	山本俊爾	Parquet グループ
7	三瓶善衛	(社福)あいのわ福祉会	15	吉川かおり	明星大学
8	清水美代	(社福)正夢の会			

### 【活動状況】

	日程	形式
第 1 回	5 月 18 日	全体会
第 2 回	6 月 8 日	全体会
第 3 回	6 月 29 日	全体会
第 4 回	7 月 11 日	作業チーム
第 5 回	8 月 8 日	作業チーム
第 6 回	8 月 23 日	作業チーム
第 7 回	10 月 11 日	全体会
第 8 回	12 月 10 日	作業チーム
第 9 回	1 月 17 日	作業チーム
第 10 回	3 月 11 日	全体会

## 活動成果

### (1) 概要

サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者に伝えるべき、全ての分野に共通する内容の整理

### (2) 基礎研修

年度前半に平成 29 年度サービス管理責任者等指導者養成研修（厚生労働省主催）で示された標準カリキュラム（案）をもとに、個別支援計画の作成理由を理解し、作成方法を獲得できるプログラムを検討

### (3) 更新研修

平成 30 年度サービス管理責任者等指導者養成研修で示された標準カリキュラム（案）をもとに、後進の育成、地域課題への取り組み、他分野を知ることなどをねらいとしたプログラムを検討

### (4) 実践研修

ねらいや獲得目標等、研修の素案について検討

### (5) 東京都のサービス管理責任者等研修の講師養成

演習指導者に伝えるべき内容を整理し、演習指導者養成研修を実施（10 月 23 日、受講者 35 名）

## 東京都のサービス提供事業所において 障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダー※の姿 Ver.2

※法制度上の名称は「サービス管理責任者」「児童発達支援管理責任者」という

### 基本姿勢

真摯に人と向き合うことができる

### 本人主体 地域生活支援

本人の幸せのため、望む地域で生きていくことをサポートする

### 権利擁護

内在する能力や可能性を信じ、発揮することを支え、個人として尊重する視点を持つ

### 組織のリーダー

現場のリーダーとして、支援の向上に向けて、組織として取り組む軸となる

### 連携

広い見識を持ち、地域のさまざまな人と連携しながら、地域社会をつくる



### 持つべき力

- 利用者のことをわがことのようにとらえる共感力
- 利用者とその家族、職員、関係機関と信頼関係を築く力
- 実行力
- 現状や変化をアセスメントする（見立てる）力と、必要な手立てを組み立てる力
- 個別支援計画を中心に、各職員の役割やチームアプローチを向上する力
- 様々な環境と地域の力をアレンジして、支援の仕組みを構築する力



### 共通の知識

- 東京における障害福祉の歴史と、最新の制度に関する知識
- 職員を育てるための知識、OJTに関する知識
- 障害特性の理解
- 権利擁護／虐待防止／意思決定支援の知識
- 職員をまとめるための知識
- 各種機関の役割に関する知識
- 制度（会計）に関する知識



### 領域別の知識 子どもの発達等

### 更新研修『現場のリーダーとして、地域で生きるを支える』

- 後進を育成する：自身を振り返り、次のリーダーを育てる
- 地域課題に取り組む：関係機関との連携を振り返り、地域の事業所として課題に取り組む
- 他分野を知る：視野を広げ、大きく変化する福祉施策の動向や環境を理解する

### 実践研修『支援の質を向上できる』

- プロセス管理
- チームマネジメント
- 地域や関係機関との連携
- リスクマネジメント

### 指導者養成研修

研修講師を段階的に養成する

### 基礎研修『利用者の幸せのために心に寄り添う』

- なぜ個別支援計画をつくるのかを理解し、どうやってつくるのかを獲得する
- プロセス管理の必要性を理解する
- サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の全体像を理解する



### 専門研修 分野別・事業別研修等

## 課題

### 今後検討会として取り組む課題

	短期（次年度）	中期（5年後）	長期
基礎研修	研修マニュアルの内容を検証する 基礎研修実施前に講師向け事前研修を行う	基礎研修の内容について実践研修受講者にアンケートを実施し検証する	「現場のリーダー」を支えるネットワークをつくる 例えばウェブサイト場で掲示板のような相談できる場を開設する
更新研修	研修マニュアルを完成させる 研修実施前に講師打ち合わせと、実施後に振り返りを行う 振り返りを 2020 年度研修に反映させる	国研修の内容を取り入れ、13 時間の更新研修全カリキュラムに対応する 更新研修にスーパーバイズを取り入れる	時代の変化に合わせて「現場のリーダーの姿」を確認しバージョンアップする 講師人材を増やす リピーターに向けた研修内容を検討する
指導者養成研修	60 名のベテラン講師を確保する 講師キャリアパスの構築について検討する	講師の離脱を防ぐ ベテラン講師の燃え尽きを防止する	よい講師を養成する 次の講師を養成し続けるために、ベテラン講師に過大な負担をかけない仕組みをつくる